

## 令和3年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

NO.	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	事 績	税導入の効果
			(A) + (B)	(A) うち森林 環境譲与税 (千円)	(B) うち他 の財源 (千円)			
1	① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林情報管理システム（林地台帳・森林GIS）の整備・更新	605	605		森林所有者森林整備意向調査に必要なデータ収集のため、林地台帳・森林GISシステムの継続的な保守・更新を行う。	保守・更新済み	<p><b>【ワンフレーズ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備意向調査により所有者不明森林の賦存状況が明らかとなるとともに、所有者25人の特定につながり、以降の新たな森林整備箇所の把握につながった。</li> <li>・ウッドファーストトイや道南スギの出生証明書の事業を通じ、地域の素材やその活用方法を体験することで、森林環境教育に関する意識の向上、地産地消や林業・木材産業への理解醸成が図られた。</li> </ul> <p><b>【詳細】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウッドファーストトイ申込者に対するアンケート調査の結果、約100%が良い取組であるとの評価と事業の継続を望む結果となった。</li> <li>・森町地域サポート部会による研修として、北森カレッジ本校舎（旭川市）・林産試験場（旭川市）・林業試験場（美唄市）等を視察し、本校舎の教育内容、施設環境及び北海道の林業・木材産業の試験研究機関における最新の研究内容を学んだ。</li> <li>・駒ヶ岳小学校の6年生3名を対象に駒ヶ岳小学校にて、林業グループによる駒ヶ岳木炭体験学習を実施、その後駒ヶ峯温泉ちゃんぶ林館にて、施設前の河川に設置されている水質浄化資材（駒ヶ岳木炭）の入れ替え作業の体験を実施した。</li> <li>・森高生が考案したデザインを基に専門家の意見を取り入れながら完成した木製玩具は森幼稚園児に贈呈された。</li> </ul>
2	② 意向調査、集積計画等作成	森林所有者森林整備意向調査	2,090	2,090		未施業森林や造林未済地のまま、森林を放置している森林所有者に対して、森林整備に関する意向調査を実施する。	森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積（300ha）	
3	⑧ 担い手確保	森高校生におけるインターンシップ事業	171	171		地元林業・林産業の就業促進及び北海道立北の森づくり専門学校への動機づけを図るため、北海道立森高等学校が実施しているインターンシップにおいて、林業・林産業の見学・体験会を実施する。	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
4	⑧ 担い手確保	森町地域サポート部会による担い手育成支援事業	738	738		北海道立北の森づくり専門学院の実習プログラムを活かした実習プログラムを作成するため、林業・林産業に携わる民間企業と外部有識者からなる「森町地域サポート部会」の担い手育成事業に対して支援する。	参加者26人	
5	⑧ 担い手確保	滞在型・定期型利用施設「Conectもり」活用支援事業	1,327	1,327		北海道立北の森づくり専門学院のインターンシップ等による滞在型利用と、地域の大学生と地元高校生による課外活動の場（定期型利用）として、施設整備及び活動支援を行う。	9回実施、参加者数延べ22人	
6	⑯ 森林・林業・木材普及活動等	親から子どもへのウッドファースト・トイ	68	68		産まれてくる子どもへの最初の木製品として「道南スギの積み木」を作りプレゼントする。積み木作りをとおして木育の新たなアプローチと参加者同士のコミュニティを構築する。	申込者数21人	
7	⑯ 森林・林業・木材普及活動等	道南スギの出生証明書	276	276		道南スギ板（A4判）にレーザー刻印した「出生証明書」をプレゼントする。新しい町民の誕生を町内全体でお祝いすることで、地域で支え合う機運を醸成する。	申込者数51人	
8	⑯ 森林・林業・木材普及活動等	駒ヶ岳木炭を活用した水質浄化事業	396	396		大沼国定公園の水質浄化を図る目的で、流入する河川に駒ヶ岳木炭を設置する。また、設置に加え、小学生の生徒（予定）を対象とした木炭教室を開催し、その利活用方法や性質について学ぶ。	1回実施、体験者数8人	
9	⑯ 森林・林業・木材普及活動等	木育用玩具の研究	181	181		森高校生が初めて木製おもちゃのデザインに初めて試みるため、木製おもちゃのデザインから製作までの知見がある北海道芸術デザイン専門学院クラフト専攻の教諭と家具職人を講師に加え、デザイン段階からの協力を得ながら、高校生のラフデザインから町が製品化まで結び付ける。	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	